

( 藤井寺市 ) ( 道明寺東小学校 )

単  
元  
名

## 『むかしばなしさっか』になろう

教科書出版社名 ( 東京書籍 )

○ 小学校 ( 1 ) 年 教科等 ( 国語 )

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

- ・昔話に親しみ、おもしろいと思ったところを伝える力。
- ・登場人物がすることを明確にして、簡単なお話を書く力。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

伝統的な言語文化に触れることの楽しさを味わう力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力に向けて

- 情報収集…独特の言い回しなどを見つける。
- 整理・分析…始まり方や終わり方、登場人物の行動などを整理する。
- まとめ・表現・発信…登場人物について考えて、お話を書く。

○ 学習の展開 (全 15 時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

第 1 次 (6 時間)	<p>○ 昔話を楽しむ。 (本時)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「はなさかじいさん」の読み聞かせを聞き、昔話を楽しむ。☆</li><li>・教科書の絵の中から昔話を見つける。</li></ul> <p>○ いろいろな昔話を読む。☆</p> <p>○ お気に入りの昔話の好きなところを紹介カードに書く。</p> <p>○ 昔話の好きなところを紹介し合う。</p>
第 2 次 (9 時間)	<p>○ 昔話作家になる。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「ももたろう」をもとに人物を置き換えて自分だけの物語を書くという学習の見通しをもつ。☆</li><li>・独特の言い回しなどを振り返る。</li></ul> <p>○ 中心となる人物を決め、どんな人物かメモを書く。</p> <p>○ メモをもとにお話を書く。</p> <p>○ 書いたお話を読み合い、感想を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・完成したお話を学校図書館に展示する。☆</li></ul>

(本時 1 / 15時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい  
様々な昔話の場面に触れ、昔話を読むことへの意欲を高めることができる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
15	<b>1. 昔話作家になることを知る。</b> ・昔話作家になるために、何が必要か考える。  <b>2. 「はなさかじいさん」の読み聞かせを聞く。</b> ・読み聞かせを聞く。	・昔話作家になるためには、昔話を知ること、伝統的な言語表現があることを伝える。  ・おもしろかったところを聞き、昔話に興味をもたせる。
25	<b>むかしばなしを たのしもう</b>  <b>3. 教科書の絵の中から、知っている昔話を見つける。</b> ・教科書に鉛筆で丸をしていく。  <b>4. 見つけた昔話の題名を発表する。</b> ・知っている内容を発表する。	・同じ昔話でも本によって内容に違いがあることを伝え、読み比べにつなげる。  内容に違いのある本を用意し、紹介する。
5	<b>5. 昔話作家になるために、いろいろな昔話を読むことへの意欲を高める。</b> ・昔話の本を読んだらシールをはる。 ・読んだ本について友だちと交流する。	昔話の本をたくさん用意し、並行読書マトリックスを活用して、読んだ本が分かるようにする。

